

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2019年11月15日設定）	
運用方針	米国IPOニューステージ・マザーファンド 受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーフンド	米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当該超過分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国IPOニューステージ・
ファンド＜為替ヘッジあり＞
（年2回決算型）



第13期（決算日：2026年5月15日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
9期(2024年5月15日)	6,138		0	12.7	94.8	—	1,869
10期(2024年11月15日)	7,988		0	30.1	95.9	—	2,077
11期(2025年5月15日)	9,151		0	14.6	94.3	—	1,963
12期(2025年11月17日)	9,387		0	2.6	96.0	—	2,014
13期(2026年5月15日)	9,840		0	4.8	95.4	—	1,644

- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2025年11月17日	9,387	—	—	96.0	—
11月末	9,289	△	1.0	95.4	—
12月末	9,535		1.6	94.8	—
2026年1月末	9,181	△	2.2	94.5	—
2月末	8,651	△	7.8	94.3	—
3月末	7,523	△	19.9	95.0	—
4月末	9,111	△	2.9	95.0	—
(期 末)					
2026年5月15日	9,840		4.8	95.4	—

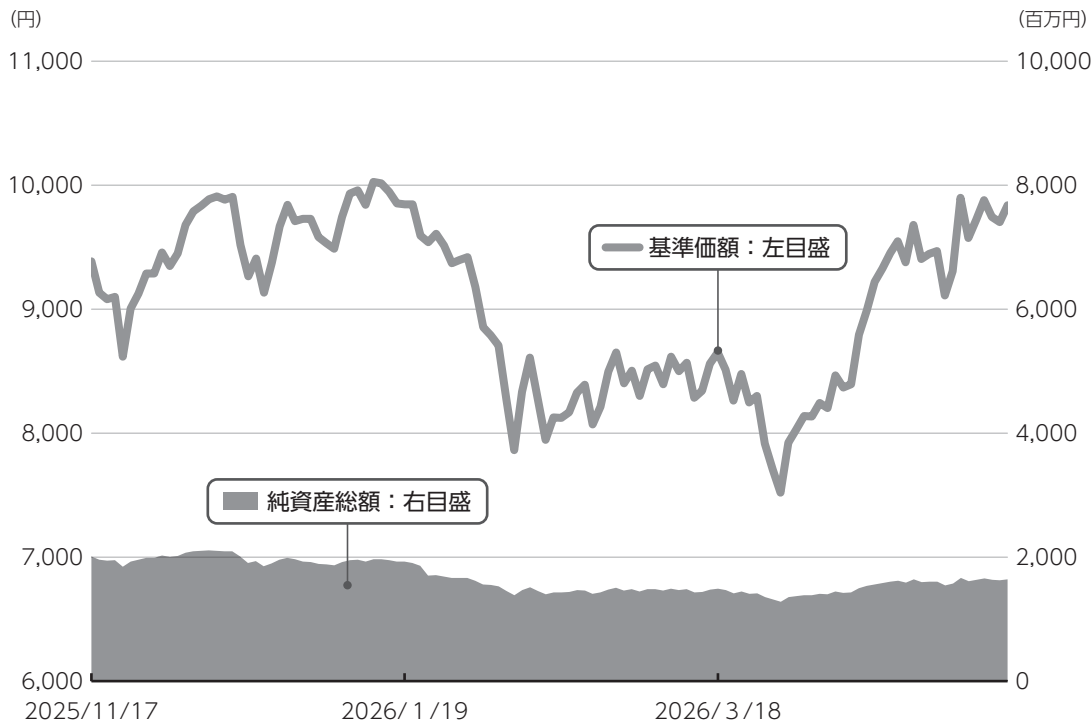
- (注) 騰落率は期首比。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第13期：2025年11月18日～2026年5月15日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第13期首	9,387円
第13期末	9,840円
既払分配金	0円
騰落率	4.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.8%の上昇となりました。

＞ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

組入銘柄（SANDISK CORPやCAVA GROUP INCなど）の値上がり、基準価額の上昇要因となりました。

第13期：2025年11月18日～2026年5月15日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は、上昇しました。

期間の初めから、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ決定や底堅い米国景気が支えとなり、概ね堅調に推移しました。2026年3月以降は、中東情勢を巡る地政学リスクが意識され、株価が下

落する局面も見られましたが、その後は中東情勢を織り込む動きが一服したことや、企業業績が比較的良好であったことなどを背景に、株価は持ち直しました。結果として、当期間を通じて株価は上昇となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり>（年2回決算型）

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を通じて米国株式に投資を行いました。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかりました。

▶ 米国IPOニューステージ・マザーファンド

新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。

組入銘柄数は、46～56銘柄程度での推移としました。

金融政策や景気動向には不透明感がありました。しかし、当ファンドの投資対象企業は、マクロ経済の影響を比較的受けにくいと判断しました。これらの企業は独自の技術を活かし、中長期的な持続的

成長が可能と見込まれます。そのため、個別企業の成長性に着目した投資を継続しました。

企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。

また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。

収益拡大余地が限定的と判断した「DOORDASH INC - A」や「VERTIV HOLDINGS CO-A」などの売却を行う一方で、セキュリティ確保・高速化を実現する統合型クラウドネイティブプラットフォームの提供を手掛ける「NETSKOPE INC-CL A」や、データセンター向け配電機器メーカーである「FORGENT POWER SOLUTIONS INC」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第13期 2025年11月18日～2026年5月15日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	32

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 米国IPOニューステージ・ファンド ＜為替ヘッジあり＞（年2回決算型）

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶ 米国IPOニューステージ・マザー ファンド

中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の急騰を背景に、インフレに対する警戒感が再び台頭しています。同時に金融政策に対する不透明感も高まり、市況の追い風となっていた年内利下げへの期待が剥落しつつあります。現時点では、景気と企業業績は比較的堅調に推移していることは

好材料ですが、軍事行動の長期化による原油価格の高止まりの景気などへの影響は予断を許さないものがあると考えます。足元、市況は強含んでいますが、中東諸国も巻き込んだ軍事的な応酬が収束に向かい、原油高が緩和しない限り、当面は不安定な市況展開が続くと予想します。

当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。金融政策や景気動向についての不透明感是完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと判断します。

2025年11月18日～2026年5月15日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	79	0.876	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(39)	(0.431)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0.431)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.113	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(10)	(0.113)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	1	0.014	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	90	1.003	

期中の平均基準価額は、9,036円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

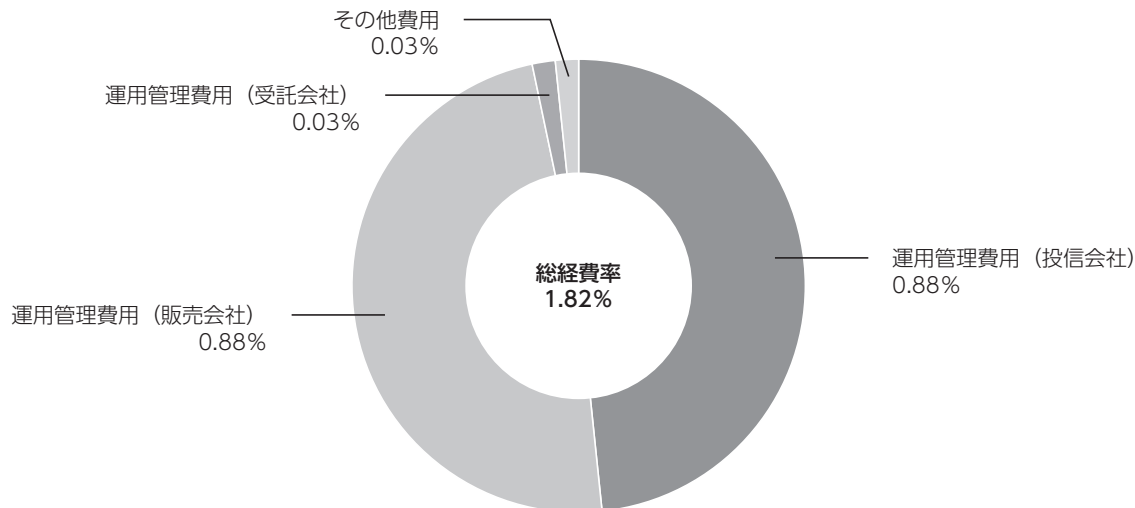
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.82%**です。



（注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年11月18日～2026年5月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千口 44,969	千円 148,490	千口 190,231	千円 657,390

○株式売買比率

（2025年11月18日～2026年5月15日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	米国IPOニューステージ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	27,157,898千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	29,334,302千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.92

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2025年11月18日～2026年5月15日）

利害関係人との取引状況

＜米国IPOニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（年2回決算型）＞

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	13,373	9,503	71.1	12,924	9,711	75.1

＜米国IPOニューステージ・マザーファンド＞

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	—	—	—	4,875	470	9.6

平均保有割合 5.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2026年5月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
米国IPOニューステージ・マザーファンド		千口	千口	千円
		581,596	436,335	1,641,798

○投資信託財産の構成

(2026年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国IPOニューステージ・マザーファンド	1,641,798	97.0
コール・ローン等、その他	50,721	3.0
投資信託財産総額	1,692,519	100.0

(注) 米国IPOニューステージ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(31,856,765千円)の投資信託財産総額(32,854,261千円)に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=158.56円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,221,605,471
コール・ローン等	43,090,220
米国IPOニューステージ・マザーファンド(評価額)	1,641,798,355
未収入金	1,536,716,053
未収利息	843
(B) 負債	1,576,905,648
未払金	1,552,283,388
未払解約金	9,908,442
未払信託報酬	14,685,857
その他未払費用	27,961
(C) 純資産総額(A-B)	1,644,699,823
元本	1,671,490,347
次期繰越損益金	△ 26,790,524
(D) 受益権総口数	1,671,490,347口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,840円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,146,593,193円
 期中追加設定元本額 16,305,276円
 期中一部解約元本額 491,408,122円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9840円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は26,790,524円です。

③分配金の計算過程

項 目	2025年11月18日～ 2026年5月15日
費用控除後の配当等収益額	960,691円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	1,259,978円
分配準備積立金額	3,224,860円
当ファンドの分配対象収益額	5,445,529円
1万口当たり収益分配対象額	32円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金額	－円

○損益の状況 (2025年11月18日～2026年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	102,070
受取利息	102,070
(B) 有価証券売買損益	90,697,604
売買益	283,355,691
売買損	△192,658,087
(C) 信託報酬等	△ 14,883,999
(D) 当期損益金(A+B+C)	75,915,675
(E) 前期繰越損益金	△315,444,129
(F) 追加信託差損益金	212,737,930
(配当等相当額)	(1,258,618)
(売買損益相当額)	(211,479,312)
(G) 計(D+E+F)	△ 26,790,524
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 26,790,524
追加信託差損益金	212,737,930
(配当等相当額)	(1,259,978)
(売買損益相当額)	(211,477,952)
分配準備積立金	4,185,551
繰越損益金	△243,714,005

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

米国 IPO ニューステージ・マザーファンド

《第13期》決算日2026年5月15日

[計算期間：2025年11月18日～2026年5月15日]

「米国 IPO ニューステージ・マザーファンド」は、5月15日に第13期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国の株式に投資を行います。株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の株式（上場予定を含みます。以下同じ。）への投資を基本とします。投資銘柄の継続保有に加え、市場動向等により、それ以外の株式へ投資を行うことがあります。なお、当ファンドにおける中型以上の株式とは、株式時価総額が30億米ドル以上の株式をいいます。株式への投資にあたっては、新技術やビジネスモデル等に着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
9期(2024年5月15日)	20,734		21.7	94.8	—	30,590
10期(2024年11月15日)	27,926		34.7	95.5	—	32,246
11期(2025年5月15日)	30,709		10.0	95.8	—	32,847
12期(2025年11月17日)	34,169		11.3	97.3	—	33,687
13期(2026年5月15日)	37,627		10.1	95.6	—	32,049

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	式 率	式 率
(期 首)			円	%	%
		2025年11月17日	34,169	—	97.3
		11月末	34,279	0.3	95.8
		12月末	35,332	3.4	95.0
		2026年1月末	33,518	△ 1.9	94.8
		2月末	32,117	△ 6.0	94.8
		3月末	28,750	△15.9	95.7
		4月末	35,130	2.8	94.8
(期 末)					
		2026年5月15日	37,627	10.1	95.6

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

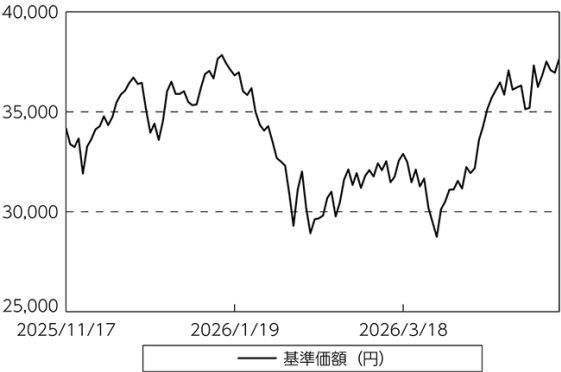
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ10.1%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄(SANDISK CORPやCAVA GROUP INCなど)の値上がりや、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・米国株式市況は、上昇しました。
- ・期間の初めから、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ決定や底堅い米国景気が支えとなり、概ね堅調に推移しました。2026年3月以降は、中東情勢を巡る地政学リスクが意識され、株価が下落する局面も見られましたが、その後は中東情勢を織り込む動きが一服したことや、企業業績が比較的良好であったことなどを背景に、株価は持ち直しました。結果として、期間を通じて株価は上昇となりました。

◎為替市況

- ・期間の初めに比べ、米ドル高・円安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。
- ・組入銘柄数は、46～56銘柄程度での推移としました。
- ・金融政策や景気動向には不透明感がありました。しかし、当ファンドの投資対象企業は、マクロ経済の影響を比較的受けにくいと判断しました。これらの企業は独自の技術を活かし、中長期的な持続的成長が可能と見込まれます。そのため、個別企業の成長性に着目した投資を継続しました。
- ・企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。
- ・また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。
- ・収益拡大余地が限定的と判断した「DOORDASH INC - A」や「VERTIV HOLDINGS CO-A」などの売却を行う一方で、セキュリティ確保・高速化を実現する統合型クラウドネイティブプラットフォームの提供を手掛ける「NETSKOPE INC-CL A」や、データセンター向け配電機器メーカーである「FORGENT POWER SOLUTIONS INC」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

○今後の運用方針

- ・中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の急騰を背景に、インフレに対する警戒感が再び台頭しています。同時に金融政策に対する不透明感も高まり、市況の追い風となっていた年内利下げへの期待が剥落しつつあります。現時点では、景気と企業業績は比較的堅調に推移していることは好材料ですが、軍事行動の長期化による原油価格の高止まりの景気などへの影響は予測を許さないものがあると考えます。足元、市況は強含んでいますが、中東諸国も巻き込んだ軍事的な応酬が収束に向かい、原油高が緩和しない限り、当面は不安定な市況展開が続くと予想します。
- ・当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。金融政策や景気動向についての不透明感是完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと判断します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月18日～2026年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 39 (39)	% 0.114 (0.114)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.002 (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	40	0.116	
期中の平均基準価額は、33,806円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年11月18日～2026年5月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 17,624	千アメリカドル 70,033	百株 10,802	千アメリカドル 102,753

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2025年11月18日～2026年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	27,157,898千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	29,334,302千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.92

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月18日～2026年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 4,875	百万円 470	% 9.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年5月15日現在)

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
ALLOGENE THERAPEUTICS INC		1,389	4,287	917	145,465	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A		279	—	—	—	金融サービス
VERTIV HOLDINGS CO-A		258	—	—	—	資本財
SNOWFLAKE INC		626	28	422	66,932	ソフトウェア・サービス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A		399	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A		473	—	—	—	消費者サービス
AFFIRM HOLDINGS INC		1,316	1,544	10,432	1,654,226	金融サービス
REVOLUTION MEDICINES INC		310	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLEGRO MICROSYSTEMS INC		147	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ROBLOX CORP -CLASS A		774	774	3,383	536,555	メディア・娯楽
MONDAY.COM LTD		271	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CONFLUENT INC-CLASS A		174	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DUOLINGO		21	—	—	—	消費者サービス
SENTINELONE INC -CLASS A		243	—	—	—	ソフトウェア・サービス
APPLOVIN CORP-CLASS A		85	85	4,123	653,879	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A		337	—	—	—	金融サービス
ROBINHOOD MARKETS INC - A		1,171	347	2,800	444,013	金融サービス
SOFI TECHNOLOGIES INC		3,388	1,752	2,806	445,030	金融サービス
CONSTELLATION ENERGY		355	308	8,478	1,344,272	公益事業
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC		128	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PLANET LABS PBC		—	1,432	6,163	977,257	商業・専門サービス
AURORA INNOVATION INC		2,151	2,151	1,759	278,989	ソフトウェア・サービス
PROCEPT BIOROBOTICS CORP		452	452	1,192	189,063	ヘルスケア機器・サービス
GITLAB INC-CL A		790	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TOAST INC-CLASS A		853	853	1,967	312,025	金融サービス
GLOBALFOUNDRIES INC		—	408	3,012	477,689	半導体・半導体製造装置
SAMSARA INC-CL A		1,686	903	2,527	400,759	ソフトウェア・サービス
MOBILEYE GLOBAL INC-A		478	478	496	78,671	自動車・自動車部品
NEXTPOWER INC-CL A		175	175	2,498	396,102	資本財
ON HOLDING AG-CLASS A		1,147	1,815	6,686	1,060,205	耐久消費財・アパレル
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI		460	257	4,742	751,999	半導体・半導体製造装置
DUTCH BROS INC-CLASS A		284	284	1,420	225,155	消費者サービス
NUVALENT INC-A		—	38	396	62,909	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MAPLEBEAR INC		1,733	1,733	6,666	1,057,095	生活必需品流通・小売り
ERASCA INC		—	179	185	29,432	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SOUNDHOUND AI INC-A		1,119	1,119	953	151,169	ソフトウェア・サービス
APOGEE THERAPEUTICS INC		—	45	377	59,871	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAVA GROUP INC		1,035	687	5,227	828,853	消費者サービス
GE VERNOVA INC		—	102	11,123	1,763,727	資本財
REDDIT INC-CL A		213	213	3,329	527,910	メディア・娯楽
ASTERA LABS INC		405	305	6,973	1,105,721	半導体・半導体製造装置
RUBRIK INC-A		980	608	3,818	605,420	ソフトウェア・サービス
CG ONCOLOGY INC		—	58	403	63,947	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEMPUS AI INC-CL A		539	539	2,451	388,689	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OKLO INC		451	451	3,031	480,622	公益事業
IREN LTD		246	695	4,058	643,563	ソフトウェア・サービス

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		外貨建金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
RIGETTI COMPUTING INC		844	844	1,626	257,880	半導体・半導体製造装置
SAILPOINT INC		2,022	2,022	2,666	422,735	ソフトウェア・サービス
D-WAVE QUANTUM INC		—	712	1,575	249,836	ソフトウェア・サービス
SANDISK CORP		199	113	15,624	2,477,458	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KARMAN HOLDINGS INC		—	815	5,380	853,152	資本財
ETORO GROUP LTD-A		1,023	1,023	4,253	674,456	金融サービス
ROCKET LAB CORP		561	—	—	—	資本財
COREWEAVE INC-CL A		134	134	1,534	243,379	ソフトウェア・サービス
CIRCLE INTERNET GROUP INC		385	535	6,627	1,050,869	ソフトウェア・サービス
FIREFLY AEROSPACE INC		1,249	1,249	5,293	839,299	資本財
BULLISH		428	539	2,126	337,240	金融サービス
NETSKOPE INC-CL A		—	2,150	2,347	372,267	ソフトウェア・サービス
SOLSTICE ADV MATERIALS INC		—	884	7,674	1,216,790	素材
QNITY ELECTRONICS INC		—	590	9,683	1,535,349	半導体・半導体製造装置
BETA TECHNOLOGIES INC -CL A		—	1,248	2,072	328,683	資本財
FIGURE TECHNOLOGY SOLUT-CL A		—	394	1,702	270,006	金融サービス
CARIS LIFE SCIENCES INC		—	856	1,305	206,984	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
YORK SPACE SYSTEMS INC		—	472	1,365	216,587	資本財
AEVEX CORP-CL A		—	265	639	101,474	資本財
ARXIS INC-A		—	114	411	65,253	資本財
X-ENERGY INC		—	152	444	70,519	資本財
FORGENT POWER SOLUTIONS INC		—	792	3,975	630,283	資本財
合 計	株 数 ・ 金 額	34,187	41,009	193,161	30,627,737	
	銘 柄 数 < 比 率 >	48	54	—	<95.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のくゝ内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2026年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	30,627,737	93.2
コール・ローン等、その他	2,226,524	6.8
投資信託財産総額	32,854,261	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（31,856,765千円）の投資信託財産総額（32,854,261千円）に対する比率は97.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=158.56円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,012,761,262
コール・ローン等	1,922,761,390
株式(評価額)	30,627,737,278
未収入金	462,247,603
未収利息	14,991
(B) 負債	963,009,341
未払金	390,379,341
未払解約金	572,630,000
(C) 純資産総額(A－B)	32,049,751,921
元本	8,517,657,154
次期繰越損益金	23,532,094,767
(D) 受益権総口数	8,517,657,154口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,627円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,859,037,544円
期中追加設定元本額 415,812,222円
期中一部解約元本額 1,757,192,612円
また、1口当たり純資産額は、期末3.7627円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

米国IPOニュースステージ・ファンド<為替ヘッジなし>(資産成長型)	5,199,870,578円
米国IPOニュースステージ・ファンド<為替ヘッジあり>(資産成長型)	1,486,989,423円
米国IPOニュースステージ・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	1,394,461,980円
米国IPOニュースステージ・ファンド<為替ヘッジあり>(年2回決算型)	436,335,173円
合計	8,517,657,154円

○損益の状況 (2025年11月18日～2026年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	21,778,179
受取配当金	5,713,858
受取利息	16,064,321
(B) 有価証券売買損益	3,018,504,520
売買益	9,814,150,349
売買損	△ 6,795,645,829
(C) 保管費用等	△ 541,633
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,039,741,066
(E) 前期繰越損益金	23,828,763,311
(F) 追加信託差損益金	976,077,778
(G) 解約差損益金	△ 4,312,487,388
(H) 計(D+E+F+G)	23,532,094,767
次期繰越損益金(H)	23,532,094,767

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)